

親子でむし歯ゼロ おめでとう

(公社) 富岡甘楽歯科医師会と町は、6月の「歯と口の健康習慣」に合わせ、令和3年度3歳児健診受診者80人の中から、よい歯を保ち口腔状態が優良な親子4組を表彰しました。

この4組は、お子さんはもちろんお父さんお母さんも定期的に歯科健診を受け、むし歯が1本もありませんでした。

むし歯のない歯は、かけがえのない財産です。子どもたちにぜひプレゼントしましょう。

3歳児健診でむし歯のないお子さんは76人(95%)でした。



田村明美さん・
麻衣ちゃん 親子



吉田沙登美さん・
芽生菜ちゃん 親子



高井朱莉さん・
陽葵ちゃん 親子



金井 駿さん・
優稀斗くん 親子

楽しい夏が始まりました かんら保育園



園児に扮した先生の演技に見入る園児

かんら保育園では7月12日、安全で楽しく水遊びをするために「プール遊びのお約束」と題して先生の寸劇が行われました。「走らない」「準備運動をする」「飛び込まない」など大切なことを伝え、園児たちは真剣に話を聞きました。

寸劇の後は、年中児以下が見守る中、年長児40人がスイカ割りをしました。タオルで目隠しをしてもらい先生が手作りした棒を持ち、スイカを目指してスタート。

まっすぐ進む子、なかなか次の一歩が出ない子、中には左右に大きく進路を外れる子もいて、周りからは「みぎ!」「ひだり!」「せーの!」と声援が上がりました。

何人かがスイカをたたくとひびが入り、室内には甘い香りが広がりました。スイカ割りを楽しんだ後はみんなでおいしく食べました。



甘くて、おいしいね

華やかにおもてなし コンテナガーデン

町生活改善グループ連絡協議会（山崎祥江会長・はこべの会、天引婦人の家グループ、裏根グループが所属）は6月23日、町内の施設に設置しているプランターの植え替え作業を行いました。

今回は、ファリナセアや百日草、メランポジウムなどの花の苗を植え、楽山園番所前や道の駅甘楽など町内外の人が多く訪れる9カ所に届けました。

山崎会長は「色とりどりの夏を感じてもらえる花を集めました。多くの皆さんに楽しんでもらいたい」と話されました。



生活改善グループの皆さん

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ



メッセージを朗読する佐藤さん（中央）と参加者の皆さん

「社会を明るくする運動」富岡甘楽推進委員会が7月1日に役場を訪問し、内閣総理大臣からのメッセージを富岡甘楽保護区保護司会の佐藤 明さん（小川）が、群馬県更生保護女性会員からのメッセージを町更生保護女性会の吉田ひろ子さん（上野）がそれぞれ読み上げ、メッセージ伝達を行いました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動で、今年で72回目を迎えます。

育てたジャガイモ、おいしく食べて 山崎さん

山崎 隆さん（天引）が6月27日、「たくさん収穫できたので食べてもらいたい」と、町内の保育園やこども園、介護保険施設にジャガイモを寄贈されました。

種類はキタアカリとメークインで、めぶきの森かんらでは「じゃがいももち」と「ポテトサラダ」に、かんら保育園では「ビシソワーズ」と「ポテトフライ」にそれぞれ調理され、園児は残さずおいしくいただきました。



めぶきの森かんらの矢野園長にジャガイモを手渡す山崎さん（右）

かんら保育園では、なめらかなジャガイモのポタージュスープ「ビシソワーズ」に。甘くて食べやすく、野菜が苦手な子も完食できました。



あすなろジュニア 県大会優勝！関東大会へ

「第41回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会」県予選が6月26日、さわやか交流館(高崎市)で行われ、あすなろジュニア(池田多春監督)が3年ぶりの優勝を果たし、7月30日に行われる関東大会(神奈川県藤沢市)出場を決めました。

6月12日の「第42回全日本バレーボール小学生大会」県予選では惜しくも第3位となり全国大会出場は逃しました。

植松 結希歩主将は「目標は全国大会出場だったので出場できないのは悔しいけれど、県大会を優勝し関東大会に出場するので、県代表としての誇りや応援してくれている関係者への感謝の気持ちを持って頑張ってきます」と力強く話しました。



あうんの呼吸で演武を披露 空手道全国大会出場！



日々練習に励む甘楽中生

甘楽中学校に通う松井翔汰さん(3年)、齊藤 凜さん(3年)、松野志音さん(2年)が5月に開かれた群馬県中学校空手道大会男子団体形の部で準優勝に輝きました。

空手競技には、1対1で対戦する「組手」と相手がいることを想定し、突き・蹴り・受けの攻防を組み合わせた演武を競う「形」があります。「団体形」では、3人が息を合わせシンクロして演武を行い、立ち方・技・正確な呼吸法などの技術面と、力強さ・スピード・バランスなどの競技面の評価基準をもとに勝者が決まります。

8月26～28日に鹿児島県薩摩川内市で行われる全国大会へは、松井瑛汰さん(2年)を加えた4人で出場します。

トップ選手の 技術を体感 ～甘楽町・東京都北区 ソフトテニスで交流～

甘楽町ソフトテニス連盟(外所淳也会長)は、友好都市である東京都北区のソフトテニス連盟(高川庚三会長)と合同で6月25・26日、総合公園テニスコートで「第11回ジュニアソフトテニスアカデミーin甘楽2022」を開きました。

2日目の「ジュニア講習会」には町内外から約80人の子どもたちが参加し、元全日本選手権大会優勝者の高川経生さんや浅川陽介さんなどから直接指導を受け、技術向上のポイントを学びました。



参加者で集合写真